

自然と科学の情報誌 [ミルシル]



No. **5** 2019 Vol. 12





No. **5** 2019 Vol. 12

「milsil(ミルシル)」について

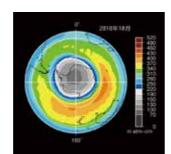
'milsil(ミルシル)'の'mil(ミル)'は「見てみる」「聞いて みる」「やってみる」の「ミル」。そのような「ミル」から、 新たな、そして豊かな 'sil (シル = 知る)' が得られるでしょう。 この雑誌とともに、皆様が楽しい「ミルシル」体験をされ ることを願っています。

C O N T E N T S

- 3 【特集】リモートセンシング~亩から地球を見守る~ [全体監修] 大政 謙次 (高崎健康福祉大学農学部長/東京大学名誉教授)
 - 4 リモートセンシングとは?
 - 6 植物機能リモートセンシングとスマート農業 大政 謙次 (高崎健康福祉大学農学部長/東京大学名誉教授)
 - ・ 衛星リモートセンシングと地球環境モニタリング 松永 恒雄 (国立環境研究所衛星観測センター長)
 - 12 宇宙からの災害監視

古田 竜一 (リモート・センシング技術センター研究開発部社会インフラグループリーダー)

15 宇宙考古学 ―宇宙の眼で探る遺跡と古環境 惠多谷 雅弘 (東海大学情報技術センター研究員・事務長)



アメリカ航空宇宙局 (NASA) の衛星観 測データを基に作成された南極域のオ ゾン全量の分布 (2018年10月)。 灰 色で示された南極大陸上空のオゾン全 量が少ない領域(220 m atm-cm以下 が目安とされる) がオゾンホール。毎年 8~9月ごろに発生し、11~12月ごろ に消滅します。 気象庁ホームページより

- 18 サイエンス・インタビュー 科学のいま、そして未来 極限環境で生きるアーキアのDNAの複製、修復のしくみを解き明かす 石野 良純 (九州大学大学院農学研究院生命機能科学部門教授)
- 22 標本の世界

スウェーデンで出会った日本の植物のタイプ標本 村井 良徳 (国立科学博物館植物研究部多様性解析・保全グループ研究員)

- 24 親子で遊ぼう! 科学冒険隊 #70 街路樹を観察しよう! 林 将之 (樹木図鑑作家/編集デザイナー) 監修
- 28 真実を見抜く技術! 第4回 消されたり書き足されたりした文字の真実を暴く

赤尾 佳則 (科学警察研究所法科学第四部情報科学第二研究室長) 取材協力

菅原 滋 (科学警察研究所法科学第四部情報科学第二研究室主任研究官) 取材協力

鈴木 俊→ (株式会社セントラル科学貿易バイオメディカルサイエンス部取締役) 取材協力

- **NEWS&TOPICS** 世界の科学ニュース & おもしろニュース
- milsilカフェ/次号予告/定期購読のお知らせ/編集後記



世界最大級の地球観測衛星である陸域観測 技術衛星「だいち (ALOS)」(表紙右下) によって撮影された富士山とその周辺域。 富士山西面の大沢崩れ(潤井川源流部)や 南東面の宝永山(富士山の側火山)と宝永 火口もはっきりと写し出されています。「だ いち」には、地図作成、地域観測、災害状 況把握、資源調査などに役立てるため、「高 性能可視近赤外放射計2型(AVNIR-2)」 など3つのセンサが搭載されています。



特集リモートセンシングーではから地球を見守る~



きものデザイン:川邊祐之亮

着物に描かれている絵柄、何だかわかる?

おおまさ けん じ [全体監修] **大政 謙次**(高崎健康福祉大学農学部長/東京大学名誉教授)